

中城建設株式会社



代表取締役
結城 創 氏

●企業の概要

企業名：中城建設株式会社

代表者：代表取締役 結城 創

住所：宮城県仙台市宮城野区幸町2丁目23-1

設立年：1961年

業種：総合建設業

資本金：100百万円

従業員数：36名

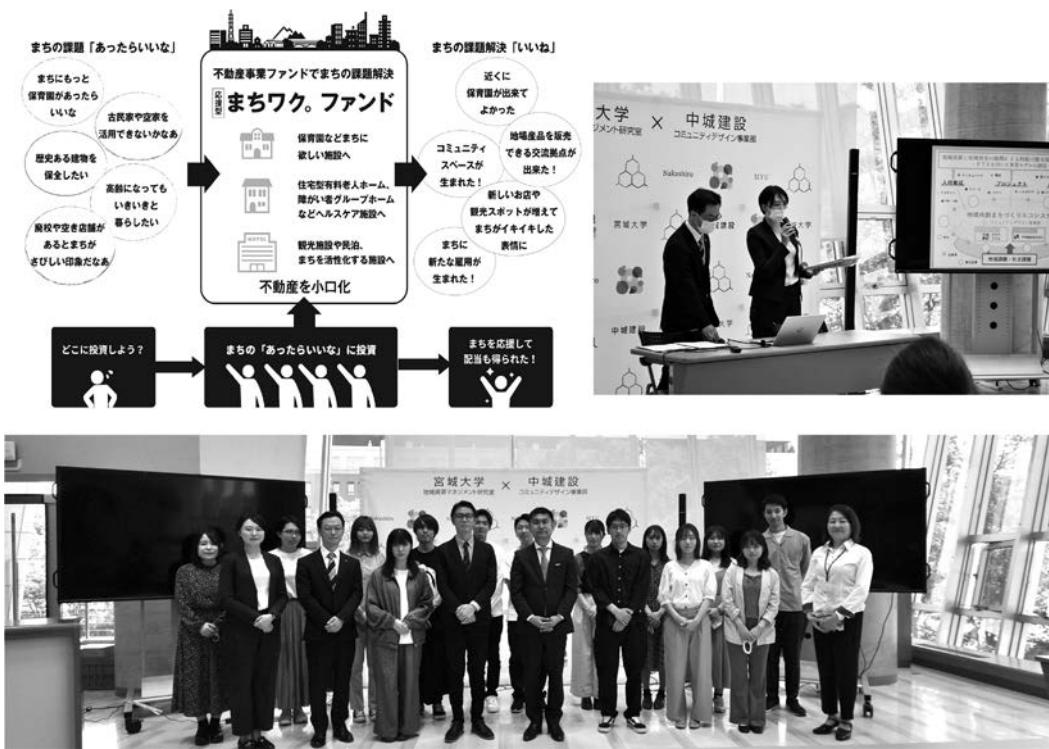
●事業の概要

当社は東北で初めて不動産特定共同事業法に基づくファンド事業を立ち上げ、地域社会の課題解決を目的とした応援型ファンド「まちワク。ファンド」を商品化した。また宮城大学とまちづくりに関する研究事業を開始し、多様なセクターとの協働により地域の資源と資金が循環する事業モデルを構築することにより、地域社会の課題解決を目指している。



経営の基盤を支える建設事業と社員

不動産特定共同事業ファンドを用いた事業モデルを通して地域の課題解決を図り「地域共創まちづくりエコシステム」の形成を目指す



オープンイノベーションによる事業創造に取り組むコミュニティデザイン事業部

●受賞の理由

当社は地元宮城県を中心に建設業としてまちづくりに関わり、『「あつたらいいな」を顧客と共に想い描き、人が「ワクワクする」仕事やサービスを通して、「安心・安全・快適・価値あるもの」へとカタチにし、広く社会に貢献することを目指すこと』を経営理念としている。近年の地方都市における人口流出の拡大と過疎化の進展に伴い、「空き家問題」や「遊休不動産」など地域社会のハード面からの衰退とコミュニティの崩壊などへの対応が課題となる中、課題解決策として2019年に「不動産特定共同事業」の許可を取得し、東北では初めてとなる不動産特定共同事業法に基づく不動産ファンド「まちワク。ファンド」を商品化した。「まちワク。ファンド」は通常の「投資商品」ではなく「地域社会の課題解決応援ファンド」として出資と社会貢献を結び付け地域内での資金循環を促進、物件は地域の遊休不動産をリノベーションし有効活用するなど、まちづくりを通して社会課題を解決する仕組みとして独自展開を図り、第1号ファンドでは障がい者の自立支援型住居グループホームを完成させた。

当社は、生活インフラを支える建設業の従来からの役割にプラスし、建築物に留まらず「まちに必要なもの」をカタチにする手段として不動産ファンドを商品化し建設業の新たな方向性を示した。また「コミュニティデザイン事業部」を新たに設置し宮城大学と「まちづくりモデルの構築に関する研究」事業を立ち上げ、多様なセクターとの協働による産学官金連携及びオープンイノベーションによる事業創造に取り組んでおり、「共感・共助・共創」という観点から「地域共創まちづくりエコシステム」の形成を目指している。

既存の建設業として地域コミュニティ形成に貢献する取組みは、全国的にも珍しく独創的な取組みであり、不動産特定共同事業ファンドを用いた事業モデルを通じて、建設（ハード）にとどまらず仕組み（ソフト）づくりの両面から地域の課題解決を図り、持続可能なまちづくりの実現に貢献することが期待される企業である。